

「今年も生徒の『力』を感じました！」

生徒の皆さん、保護者の皆様、そして地域の皆様、今回は体育大会の様子をご紹介します。感染防止等の安全を第一に考え、午前中 2 日間で行いました。

【第 1 日目（9 月 3 0 日）】

放送部によるアナウンスと、吹奏楽部の演奏で開会式が始まりました。二人の代表生徒が、クラス旗に囲まれ、大きな声で力強く宣誓を行います。全学年による青年体操は、壮観です。今日は、女子 400m、男子 800m、スウェーデン、男女混合の各リレーと 100m 競走の予選が中心。真剣に取り組む姿を見ると、誰もが自然に応援したくなります。私もその一人です。生徒会種目では三輪車や袋に入ってジャンプなど、趣向を凝らした内容で思わず笑顔に。限られた時間や制約の中で、精一杯の取組ができているのでは！そう感じました。

【第 2 日目（1 0 月 1 日）】

青年体操で準備運動をした後部活動対抗リレーから 2 日目が始まりました。続く大縄跳びでは、各学年・クラスで回数を競います。練習の成果を出そうと掛け声にも力が入ります。後半は昨日行った予選の決勝です。競技に出る人、審判など支える人、応援する人…みんな懸命に各役割を果たしています。最後は、3 年生のフォークダンス。本校が長年受け継いできた大切なものの一つです。アンコールもあり、一層和やかな雰囲気になりました。表彰式と生徒会の挨拶、3 年生から 1・2 年生へのお礼の言葉で閉会しました。



体操服での登校や午前中及び無観客での開催、競技中等のマスク着脱や消毒液の設置など、積み重ねてきた経験を踏まえ、工夫しながら体育大会を実施することができました。PTAの皆様のご支援にも、心よりお礼を申し上げます。（校長 黒河内雅典）